

霜月
こうほうにしはら



No.83 広報西原

THE NISHIHARA VILLAGE
NEWS MAGAZINE
<http://www.vill.nis>
yamoto.jp/

2006
11
November



ONE SHOT

ある生物のおなか側からのショットです。ヤモリとイモリのどちらでしょうか？ヒントは家のまわりなどの陸上で生活していて、前足の指が5本あります。
竹

今月の広報西原

平成17年度西原村の決算	…3
むらのわだい News & Topics	…6
山西小大運動会、河原小大運動会、秋季ソフトボール大会 第61回県民体育祭、大津地区交通安全推進大会 にしはら保育園運動会、秋季道路品評会 夏季軟式野球大会、環境学習会「風の子塾」 交通安全タッチ運動、のじぎく兵庫国体出場 阿蘇郡市・県中学校陸上競技大会	
虐待防止等対策連絡協議会発足	…10
社会教育委員研修レポート	…12
保育所入所案内・包括支援センターだより	…13
こんにちは住民課です	…14
おひさま通信	…15
シリーズ防災 (No.14避難)	
ホッとNEWS	…16
いのちの教育	…17
今月の情報【11月号】	…18
社協便り	…20

村の人口

平成18年9月末現在

世帯数	2,137世帯	+6
男	3,223人	+4
女	3,394人	+5
計	6,617人	+9

むらの
うごき

お誕生おめでとうございます。

平成18年10月15日現在

出生児名	性別	生年月日	保護者	地区名
いわさき 岩崎 梨花	女	H18.9.9	岩崎 伸一	高遊西
かたやま 片山 鈴菜	女	H18.9.14	片山 秀仁	下小森
なかにし 中面 好	女	H18.9.22	中面 聡	下小森

お悔やみ申し上げます。

平成18年10月15日現在

故人名(年齢)	遺族氏名	地区名
内田 昭治 (62)	内田イツ子	上布田
濱田 末松 (87)	濱田 賢次	北向・新屋敷
紫藤 キエ (86)	紫藤きよみ	大切畑
稲田 和男 (60)	稲田 実利	下古閑

むらの月暦

西原村の今月の行事は、下記のようになっています。

日	曜日	行事/歴	備考
11月			
1	水	保育所ボランティア活動	雑
2	木		燃
3	金		文化の日
4	土		
5	日	河原フェスタ(河原小)	
6	月		燃
7	火		缶
8	水	就学時健康診断(河原小) 戦没者追悼式(村民体育館)	
9	木	3歳児健診(改善センター) 消防団非常呼集	
10	金		燃
11	土	秋季全国火災予防運動 11月9日~15日	
12	日	阿蘇郡市町村対抗駅伝大会	
13	月	母子手帳発行pm	燃
14	火		ガ
15	水	EM配布日	ペ
16	木	三種混合予防接種(改善センター)	
17	金		燃
18	土	交通安全教室・芋ほり(保育園) 第7回西原村	
19	日	ふれあいまつり	
20	月		燃
21	火		缶
22	水	寿生大学	
23	木		勤労感謝の日
24	金	お誕生学級am ひよこ学級pm(改善センター)	燃
25	土		
26	日		
27	月	母子手帳発行pm	燃
28	火		缶
29	水		
30	木	EM配布日	
12月			
1	金		燃
2	土	山西フェスタ(山西小)	
3	日	西原村人権フェスティバル(改善センター)	
4	月		燃
5	火		缶
6	水		新
7	木		
8	金		燃
9	土		
10	日		

ごみは、燃：燃えるごみ/粗：粗大ごみ/缶：空き缶、空きビン/ガ：ガラス、せともの
雑：雑誌、チラシ/新：新聞紙/ペ：ペットボトル/白：牛乳パック、白色トレイ

平成17年度 決算

大切に使いました みんなのお金

西原村の家計簿

平成17年度の一般会計および特別会計の決算が9月の村定例議会で認定されました。

みなさんが納めた税金をはじめ、地方交付税や国・県からの補助金などがむらじくりじりのように使われたのかをお知らせします。

決算とは、村にどのようなお金が入ってきて、どのように使ったのかを、まとめた村の実績報告です。村が行っているさまざまな仕事は、村民の皆さんが納めた税金や、国・県からの補助金などでまかなわれています。

平成16年度に、職員による機構改革推進委員会及び中期財政政策定委員会等を立ち上げ、あらゆる事務事業や課の統廃合再編等の見直しを行いました。

改革初年度にあたる平成17年度は、行政、議会、住民が一体となった豊かな村づくり、質の高い行政サービスを目指して、「最低限の予算で最大の効果を上げる」べく、効率的でメリハリの効いた予算執行、行財政運営に努め、財政の健全化を進めてきました。

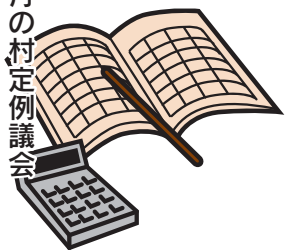
平成17年度の一般会計歳入総額は、30億6557万円で、村税は個人所得割、固定資産税の伸び等により増額、地方交付税は国庫支出金の一般財源化

等により増額となり、また、国庫支出金、ゴルフ場利用税交付金、村債の減少などにより、対前年度比では、3億3585万円（9・9%）の減額となりました。

一方、歳出総額は、28億6554万円で、一部事務組合負担金の増額、人件費、公債費及び投資的経費等の大幅な減少に伴い、対前年度比では、3億1066万円（9・8%）の減額となっています。

歳入から歳出を差し引くと2億3万円の黒字となりました。このうち2616万円は平成18年度に引き続いて実施する「西原中学校体育館改築事業等」の費用として必要ですので、実質的な収支は1億7387万円の黒字となり、次年度へ繰り越しました。

なお、紙面の都合上掲載しきれない事項については、西原村ホームページに掲載します。



歳入総額 30億6,557万円

決算額 34億142万円

決算額 30億6,557万円



平成17年度

◆地方債 △2億6,040万円(△53.8%)
 ※臨時財政対策債 △4,140万円(△22.7%)
 ※臨時財政対策債以外 △2億1,900万円(△72.8%)
 過疎対策事業債(消防積載車等整備)△2,580万円、
 辺地対策事業債(秋田灰床線)△1億1,980万円、
 減税補てん債△5,770万円(借換分5,240万円含む)等による。

◆県支出金 6,222万円増(30.0%)
 老人保護費負担金△336万円、農地等災害復旧補助金521万円増、合併処理浄化槽設置補助金561万円増、熊本県地域振興補助金として(阿蘇にしはらウインドファーム)3000万円増、国勢調査委託金264万円増等による。

◆国庫支出金 △1億3,182万円(△57.1%)
 老人保護費負担金△672万円、児童手当国庫負担金110万円増、国民健康保険基金安定負担金△1417万円、公共土木災害復旧補助金△1315万円、合併処理浄化槽設置補助金507万円増等による。

◆地方交付税 3,527万円増(3.2%)
 ※普通交付税 5,637万円増(5.8%)
 ※特別交付税 △2,110万円(△17.8%)

◆地方譲与税等 156万円増(0.8%)
 所得譲与税1056万円増、地方道路譲与税△42万円、自動車重量譲与税△45万円、利子割交付金△175万円、配当割交付金35万円増、株式等譲渡所得割交付金53万円増、地方消費税交付金△531万円、ゴルフ場利用税交付金△290万円等による。

◆繰入金 △3,943万円(△20.8%)
 ※平成16年度取崩額:財政調整基金 1億1,500万円
 退職手当基金 3,760万円
 人材育成基金 2,500万円
 ※平成17年度取崩額:財政調整基金 7,400万円
 減債基金 4,000万円
 人材育成基金 2,500万円

◆村税 813万円増(1.3%)
 新增築家屋の伸びによる固定資産税(家屋)755万円増、電気機械等の製造関連企業の減収による法人税割△380万円、南阿蘇への顧客流出等による入湯税△244万円、徴収率 現年分98.2% 滞繰分11.5% 合計92.5%



平成16年度

依存財源

自主財源

村の貯金と借金の状況

村の貯金と借金		平成17年度末	平成16年度末
貯金	財政調整基金	4億798万円	3億3,686万円
	減債基金	8,973万円	1億2,969万円
	その他の特定目的基金	3億6,491万円	3億6,058万円
	合計	8億6,262万円	8億2,731万円
借金	地方債現在高(一般会計分)	46億902万円	48億9,104万円

歳出削減に全庁一丸となって取り組み、余剰金を捻出できましたので、わずかですが貯金が増えました。

借金は発行額(借入額)を元金償還額(元金返済額)以下に抑制できたことで、こちらもわずかかですが減少しました。

財政用語の基礎知識

歳入

家庭における家計簿という収入にあたります。村税をはじめ使用料や手数料をいった村が自ら調達できる自主財源と、地方交付税や国庫支出金といった国などに依存する依存財源に分けられます。

村税

村民の皆さんから村に納めていただいた税金(村民税、固定資産税、軽自動車税など)です。

地方交付税

各地方自治体の財政的な不均衡を調整して、どの地域に住んでいる人も標準的な行政サービスや基本的な社会資本設備が提供できるように国税の一部(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)を地方自治体に交付されるお金です。

国庫・県支出金

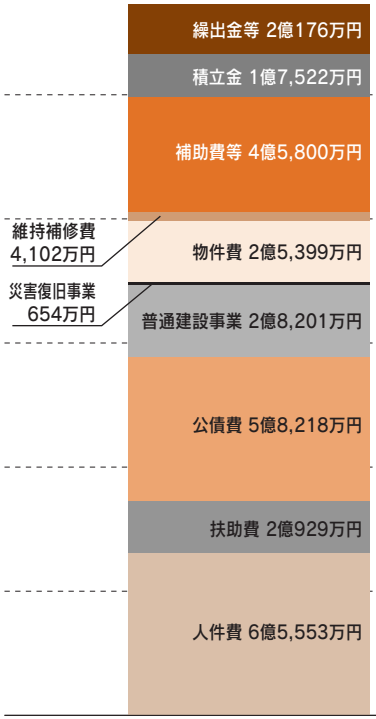
国や県から、村で行う各種事業や災害復旧などの特定の事業の経費に対し、委託金や補助金などの形で交付されるお金です。

村債(地方債)

大きな事業を行うために国や県、金融機関などから借り入れるお金です。

歳出総額 28億6,554万円

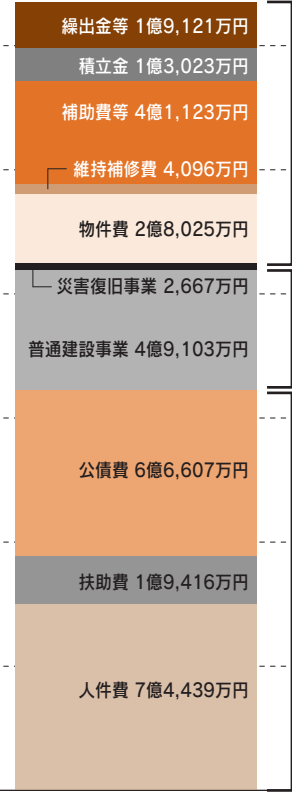
決算額 28億6,554万円



平成17年度

- ◆繰出金 1,065万円増(5.6%)
国保事業 △378万円(△5.8%)
介護事業 880万円増(13.4%)
老保事業 370万円増(7.0%)
簡易水道事業 100万円増(13.8%)
- ◆補助費等 4,677万円増(11.4%)
一部事務組合2,008万円増、地域づくり補助金435万円増、中山間地域直接支払費(10割→8割交付)△287万円、西原村産業振興(農業部会振興)補助金△124万円、強い農業づくり交付金2,927万円増(競争力強化生産総合対策、旧：畜産振興事業補助金)、森林国営保険料201万円増等による。
- ◆物件費 △2,626万円(△9.4%)
旅費△278万円(△19.1%)、需用費△251万円(△3.3%)、役務費77万円増(5.5%)、備品購入費△23万円(△2.5%)、委託料△1385万円(△10.2%)等による。
- ◆普通建設事業費 △2億902万円(△42.6%)
※補助事業費 △7,022万円(△41.2%)
ほ場整備換地委託業務146万円増、資源リサイクル環境整備事業負担金△6,571万円、山村振興特對事業(海地区)△2,134万円、合併処理浄化槽設置補助1,526万円増等による
※単独事業費 △1億3,880万円(△43.3%)
ハイブリッド街路灯設置工事△1,281万円、阿蘇にしはらウインドファーム道路舗装工事6,000万円増、朝の里さく井工事△665万円、辺地対策事業(秋田灰床線道路改良)△1億3,283万円、消防積載車購入費△2,639万円、上烏子上長野線道路改良工事1,000万円増等による。
- ◆公債費 △8,389万円(△12.6%)
一般単独事業債4,173万円増、災害復旧事業債△330万円、辺地対策事業債1,604万円増、減税補てん債△5,142万円(借換分5,240万円含む)、臨時財政対策債1,343万円増、特定資金公共投資事業債△1億583万円等による。
- ◆扶助費 1,513万円増(7.8%)
社会福祉費(補助：障害者等)247万円増、(単独：重心医療等)370万円増、老人福祉費(補助)△1568万円、(単独)1517万円増、児童福祉費(補助)42万円増、(単独)719万円増等による。
- ◆人件費 △8,886万円(△11.9%)
議員報酬△235万円(H16年9月より定数2名減)、一般職の給与5%カット分総額△1,700万円、H16退職者(定年退職2名、勤奨退職4名等)の給与等△7406万円、H17.4.1採用分282万円増、前収入役退職(H16.8.31)収入役任命(H17.4.1)に伴う給与等590万円増、各種委員等報酬の3%削減分△115万円等による。

決算額 31億7,620万円



平成16年度

その他の経費
投資的経費
義務的経費

特別会計決算

特別会計とは、特定の事業を行う場合や、特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計とは区分して経理する場合に設置する会計です。西原村には、5つの特別会計と1つの事業会計があります。

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	7億1,874万円	6億799万円
老人保健特別会計	7億9,733万円	7億9,445万円
介護保険特別会計	3億9,168万円	3億7,653万円
中央簡易水道事業特別会計	9,486万円	7,164万円
森林開発公団分取造林特別会計	402万円	348万円

工業水道事業会計

区分	歳入	歳出
収益的収支	1,960万円	978万円
資本的収支	-	3,031万円
補てん財源(建設改良積立金、減債積立金等)	3,031万円	-

歳出

家庭における家計簿でいう支出にあたります。主に人件費や公債費といった義務的経費、普通建設事業費といった投資的経費とその他の経費に分けられます。

人件費

職員や特別職の給与、議員および各種委員会の委員報酬に要する経費です。

扶助費

社会保障制度の一環として、児童手当や乳児・老人・重度心身障害者の医療費などに使われるお金です。

公債費

村が借り入れたお金の元金の償還と利子の支払いに要する経費です。

普通建設事業費

道路、橋梁などの整備や公共施設の増改築に要する経費です。

物件費

消耗品、交際費、業務委託料などに使う経費です。

補助費

各事業や団体への補助金、負担金に要する経費です。

維持補修費

村が管理する公共施設などの維持や管理のための費用です。

山西小学校大運動会

燃えろ 走れ 優勝ゲット！

晴天が広がった9月24日、山西小学校で大運動会が開催されました。今年の運動会は、「燃えろ 走れ 優勝ゲット」がスローガン。児童は、徒走やリレー競技でトラックを力いっぱい駆け抜け、学年ごとに趣向が凝らされた技巧走では、風船割りや飴探しなどのさまざまな“お題”をクリアしながらゴールを目指していました。

また、この日に向けて一生懸命練習してきたダンスなども披露され、中でも、3・4年生は鮮やかなオレンジ色のハッピを身にまとい、力強く「山西ソーラン」を演舞し、組体操に取り組んだ5・6年生は、上級生として堂々たる姿をみせていました。



◀3・4年生による山西ソーラン



◀全児童で踊る西原音頭



▲綱引きで勝利を喜ぶ白組

▶変身させられた先生方



▲赤組の応援合戦演舞



◀4～6年生による組体操
「フレイブストーリー」

河原小学校大運動会

みんなの笑顔で勝利をつかめ

9月24日、さわやかな秋晴れのもと、河原小学校で大運動会が開かれました。「みんなの笑顔で勝利をつかめ！」を本年度運動会のスローガンにかかげ、赤組と白組に分かれた児童は技巧走や徒走の各種目で勝利を目指してゴールへ向かっていました。

また、4～6年生の組体操では、真剣な表情で一つひとつの演技に取り組む児童たちのたくましい姿に観客からは盛んに拍手が送られていました。保護者らによって担任の先生と校長先生が変身させられる“仮装”もあり、先生方のあまりの変わりように会場内は大きな笑いに包まれ、運動会を盛り上げていました。

秋季ソフトボール大会

Mクラブ今季完全制覇

▶3大会連続優勝のMクラブ



西原村ソフトボール愛好会主催の秋季大会が、10月2日から5日にかけて村民グラウンドで開催されました。大会には6チームが参加し、リーグ戦方式で試合が行われ、決勝戦ではMクラブがオール西原を下して、今年度の3大会すべてを制覇しました。大会最優秀選手には、Mクラブの長谷野正徳選手が選ばれました。

また、今大会ではALTのエミリーアイクマンさんが役場チームのピッチャーでデビューし、たくさんの村民の方が応援に訪れていました。

第61回熊本県民体育祭 女性選手の活躍ひととき

大会出場者(敬称略)

銃剣道 源秀光 堀田由隆 荒木昭一
 ボウリング 南利孝文 南利富子
 バドミントン 永野知一
 陸上 60代3000m 田村勝春
 49歳以下砲丸投げ 小山眞佐壽
 30代3000m 岩木憲一
 グラウンドゴルフ 監督 久保田安博
 選手 大川輝子 山田経子 酒井千春
 島野三千代 久野イツ子 須藤正子
 吉岡九三代 緒方キミヨ
 ゲートボール 監督 森田健次郎
 選手 中村クニヨ 中村京子 戸田ミツエ
 村上秋子 山内コナミ

9月16・17日の2日間に渡り、上益城郡内において第61回熊本県民体育祭が開催されました。村内からは6つの



▲2位のグラウンドゴルフ女子チーム

競技に24人の選手が阿蘇郡市代表として出場し、熱戦を繰り広げました。本年は女性選手の活躍が光り、グラウンドゴルフ、ゲートボールの女子チームが揃って出場を果たし、グラウンドゴルフは堂々の2位に入賞。また、陸上60歳以上3000mに出場した田村勝春さん(星ヶ丘)と銃剣道が、見事2位に輝きました。大会出場者は次のとおりです。

9月16日に構造改善センターで、大津地区交通安全推進大会が秋の全国交通安全運動の実施にあわせて開かれました。大会には大津警察署管内4市町村から約300人が参加し、西原村交通安全母の会の曾我須賀子会長が「交通事故のない住みよい明るい社会の確立を」と力強く交通安全宣言を行いました。

大津地区交通安全協会などによる交通安全教室では、“自転車の無灯火運転の危険性”“夜間における反射材着用の重要性”“飲酒運転の危険性”が、寸劇風にわかりやすく伝えられました。また、大会の最後を「にしはら夢運太鼓」が迫力ある太鼓演奏で締めくくり、大会に花を添えました。

大津地区交通安全推進大会 交通事故のない社会を



▲交通安全宣言を述べる
曾我会長

▶年長児によるマーチング



にしはら保育園運動会 最後まで笑顔でファイト!

10月1日、今年で4回目となるにしはら保育園運動会が開催されました。当日は朝から今にも雨粒が落ちてきそうな曇天が広がっていましたが、園児たちの願いが通じたのか、全プログラムを終了することができました。

0歳児から5歳児の園児たちは、靴が脱げても転んでも最後まで走る子、応援席で見守る家族に手を振りながら笑顔でダンスを踊る子など、かけっこやゆうぎの各種目でさまざまな表情をみせてくれました。また、年長の5歳児による「2006“輝けマーチング”」では、毎日練習してきた成果をたくさんの観客を前に堂々と披露し、園児たちは会場の注目を一身にあびていました。

◀親子で挑むバケツリレー



▲2歳児によるゆうぎ「島唄」



秋季道路品評会 春・秋の総合審査結果を公表

平成18年度道路品評会結果

(等級、点数、地区名の順)

【村道の部】

優等	2276点	医王寺
〃	2203点	小野
1等	2191点	宮山
〃	2184点	出の口
〃	2152点	葛目
〃	2097点	上鳥子
2等	2083点	多々良
〃	2014点	滝
〃	2009点	布田
〃	1991点	大切畑
〃	1958点	日向
〃	1936点	下古閑

▶審査の様子



【県道の部】

優等	2166点	布田
1等	2050点	上鳥子
〃	2013点	小園
2等	2011点	葛目
〃	2005点	多々良
〃	1995点	日向
〃	1936点	田中



◀総合審査で優等となった
医王寺地区村道

9月19日、西原村内の県道、村道を対象とする秋季道路品評会が実施されました。品評会前の週末に台風13号が接近したため、風雨の中、住民の方が清掃作業に汗を流される姿が各地区で見かけられました。

また、大切畑、灰床地区については清掃作業を延期されたため、個別に審査が行われました。今回は春季、秋季道路品評会の総合審査結果を公表します。結果は次のとおりです。

8月21日から9月22日にかけて、西原村軟式野球連盟主催の軟式野球夏季大会が村民グラウンドで開催され、村内から12チームが参加して熱戦を繰り広げました。

大会には今年度新たに誕生した2チームの参加もあり、盛り上がりを見せる中、予選リーグを勝ち抜いた「天龍」と「SHウィングダム」が決勝で対戦し、7対2で打ち勝った「天龍」が優勝を果たしました。10月下旬から11月上旬にかけて秋季大会も予定されています。

夏季軟式野球大会 天龍チームが優勝



◀優勝した天龍チーム

環境学習会「風の子塾」 新エネルギーを学ぶ

▶風力発電所を見学



10月13日、風力発電などの新エネルギーや環境について学ぶ環境学習会「風の子塾」が開催されました。これは「阿蘇にしはらウィンドファーム」の運営に出資しているアサヒビールと電源開発の主催によるもので、山西・河原小学校の5年生67人が参加しました。

児童らは風力発電所を訪れ、NPO法人「コミネット協会」のインストラクターの指導のもと、結び合わせたふろしきで風を受け止めたりして風の力を体感していました。また、普段はなかなか見ることができない変電施設や風車のタワー内部を見学し、風がエネルギーを生み出す仕組みなどについて担当者から説明を受けました。

午後からは構造改善センターに場所を移し、今の自分が家や学校で、そして将来の自分ができる環境を守るための取り組みなどについてグループで考えるワークショップを行い、環境に対する理解を深めていました。皆さんも限りある資源を有効に活用するために、節水・節電など、毎日の生活の中で自分にできることを考え、実行していきましょう。



◀ふろしきを使って風の力を体感



9月21日、交通安全タッチ運動がJA西原中央支所駐車場で実施され、ドライバーに安全運転を呼びかけました。当日は、交通指導員・交通安全母の会・安管事業所のほか、にしはら保育園年長児の手によりドライバーにキャンペーングッズを配布。「安全運転でおねがいします！」との園児の元気でかわいらしい呼びかけに、ドライバーも笑顔で応えていました。

秋の全国交通安全運動期間中、村内では5件の物損事故が発生しましたが、人身事故はゼロ件でした。これから年末にかけて慌ただしくなり、交通事故件数も増えていくことが予想されます。ゆとりを持った運転を心がけ、「交通事故のない西原村」を目指しましょう。

秋の交通安全タッチ運動 運転はゆとりをもって



▲安全運転を呼びかける園児

のじぎく兵庫国体 大島智子選手一本勝ち

▶国体出場の大島選手



10月2日、兵庫県赤穂市で開催された「のじぎく兵庫国体」剣道・成年女子団体に、西原村教育委員会の大島智子選手が、熊本県チームの中堅として出場しました。結果は、1回戦の相手が開催県である地元兵庫ということもあり、会場の雰囲気と熱い声援に圧倒され、大島選手が面を決め一本勝ちしたものの、残念ながら2対1で初戦敗退となりました。

大島選手は大会を振り返り、「面を決めるまでの約16分間、ぼちぼちスタミナ切れというところに力を振り絞っての一撃を出すことができ、自分の役割を果たせた安堵感と勝った！という喜びで胸いっぱいでした。応援していただいた職場や地域の方々に感謝し、これからも頑張っていきたい。」と話されていました。

阿蘇郡市大会 (敬称略 3位まで)

男子	※()は学年	
200m 1位	武田雄平(3)	2位 武田親臣(3)
400m 1位	武田親臣(3)	
代表400mR	1位 城戸隆成(3)	武田雄平(3)
	手嶋達也(2) 武田親臣(3)	
110mハードル	3位 松本光貴(2)	
2年100m	2位 手嶋達也(2)	
代表100m	1位 武田雄平(3)	
走幅跳	3位 秋吉誠(3)	
砲丸投	1位 丹波靖彰(3)	
女子		
1年100m	1位 藤本優未(1)	
2年800m	1位 高山なつ樹(2)	
代表800m	1位 那須久身依	
1500m	1位 那須久身依(3) 3位 高山なつ樹(2)	
80mハードル	3位 藤本優未(1)	



声援を送る選手たち (K・Kウイング)

阿蘇郡市・県陸上競技大会 西原中選手の活躍光る



◀阿蘇郡市大会に出場したメンバー

阿蘇農村公園陸上競技場「あびか」で9月26日、阿蘇郡市中体連陸上競技大会が開催され、各種目で西原中学校の選手が多数入賞を果たしました。また、学校対抗の部では惜しくも7連覇はなりませんでした。男子および総合で2位となりました。

10月7、8日には、県中学校総合体育大会陸上競技が県民総合運動公園で開かれ、武田選手が圧倒的な速さで兄弟そろって優勝し、男子400mリレーでも2位に輝きました。結果は次のとおりです。

県大会 (敬称略)

女子		
2年800m	6位 高山なつ樹(2)	
代表1500m	7位 那須久身依(3)	
男子		
代表100m	1位 武田雄平(3)	
代表200m	1位 武田親臣(3)	
代表砲丸投	5位 丹波靖彰(3)	
代表400mR	2位 城戸隆成(3) 武田雄平(3)	
	手嶋達也(2) 武田親臣(3)	



1,500mを走る那須選手 (右から3番目)

西原村虐待防止等対策連絡協議会発足

虐待防止の支援体制を確立へ

9月27日の午後、西原村役場大会議室において、西原村虐待防止等対策連絡協議会第1回設立会議(代表者会議)が開かれました。

この協議会は、「児童虐待」、「ドメスティック・バイオレンス(略してDV:配偶者等からの暴力)」、「高齢者虐待」の防止や保護を要する者への支援を図るために、村内外の関係機関や関係者により、必要な情報交換や協議を目的とした活動を行うために設立されました。

当日は、警察・消防・県関係機関や、村内の関係者の代表が出席し、会長に加藤義明西原村長、副会長に西原村民生児童委員協議会の大谷光明会長が選任され、虐待の現状や今後の活動内容について審議されました。

そして、今後、児童・DV・高

齢者の虐待防止等の支援体制の整備と、地域住民の皆さんへの普及啓発が課題とされました。

会議参加者からの意見

◆「虐待」の通告を受けて対応する際、プライバシーが先か、子どもの命が先か？

やはり、子どもの命が最優先されるはずである

◆第3者の立場から、親が子にする行為を虐待と指摘した場合、親から「しつけ」と言われると、それ以上何も言えないのでないのか。第3者から、虐待の情報を提供する場合、「虐待」か「し

相談機関一覧

子ども家庭相談・児童虐待に関する問題	
機関名、名称等	電話番号
西原村役場住民課健康福祉係 熊本県中央児童相談所	279-4397(直通) 381-4451
DV(配偶者等からの暴力)に関する問題	
機関名、名称等	電話番号
西原村役場住民課健康福祉係 配偶者暴力相談支援センター 熊本県女性相談センターDV電話相談 熊本県警察本部生活安全相談室	279-4397 381-4454 381-7110 383-9110(24時間対応)
高齢者に関する相談・高齢者虐待に関する問題	
機関名、名称等	電話番号
西原村役場住民課健康福祉係 西原村地域包括支援センター	279-4397 279-4397



つけ」かの判断が困難である。

◆「虐待」と「しつけ」を区別して判断することは難しい。特に、まだ、上手に話せない幼児や児童の場合は、確認が困難である。けれども、その家庭について、常日頃からの見守りの中で、判断できるのではないかと考える。

◆「しつけ」と「虐待」の違いはどこなのか？

◆「しつけ」と「虐待」の違いで重要な点はその行為に「愛情」が有るか無いかではないのかと考える。日頃から愛情確認ができる親子関係づくりが重要である。

虐待問題は、都市部だけで起きる問題ではなく、どこの地域でも発生する可能性があります。来月号から、虐待の現状や防止対策についてシリーズで掲載していきます。

自衛官募集案内

募集種目	自衛隊生徒(男子)
受付期間	11月1日(水)から 平成19年1月9日(火)まで
一次試験日	平成19年1月13日(土)
応募資格	中学校卒業(見込含)以上17歳未満の者
【問合せ先】	自衛隊阿蘇地域事務所 ☎0967-22-4575

ねえみんな、

この金額に目を留めて!

熊本県最低賃金が10月1日より改正になりました。新しい最低賃金額は、**時間額612円**です。

この最低賃金は、産業別最低賃金が適用されない県内すべての労働者(臨時・パートタイム労働者・アルバイト等を含みます)に適用されます。

【問合せ先】熊本労働局労働基準部賃金室
☎096-355-3202

熊本県在宅発達障害者基礎調査

平成17年4月から発達障害者支援法が施行されました。この法律は、自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害など発達障害の定義を明確化し、国・地方公共団体の責務、発達支援等の施策、発達障害者支援センター、普及啓発等について規定したものです。

県では、県内で在宅生活を送っている発達障害者の方について、今後の支援体制の整備について検討を行う基礎資料とするため、次のとおり調査を実施します。

調査時期 10月1日（日）～11月30日（木）

対象者 発達障害者支援法に規定する在宅の発達障害者、その保護者
調査票の入手方法及び提出方法

調査票は、最寄りの県地域振興局福祉課、役場福祉主管課、県庁障害者支援総室で配布。県障害保健福祉ホームページからダウンロードもできます。調査票にご記入いただき、メール・郵送・持参のいずれかの方法で、12月8日（金）までにご提出ください。

調査票の取り扱い 調査票については集計を行い、調査結果を個人が特定されない範囲で公表します。

【問合せ先】熊本県健康福祉部障害者支援総室
療育班 ☎096-333-2237



知っておきたいみんなの国民年金

手続きはとっても簡単

保険料のお支払いは割引があり、お得な“口座振替”で！

当月振替にすれば、月々40円割引されます。

通常の口座振替の振替日は翌月末ですが、申出により当月末振替にすると、1か月あたり40円割引されてお得です。

また、1年分または6か月分の保険料をまとめて納める前納（一括）払いも、納付書（現金）で納めるより割引額が多く大変お得です。

お申し込みは

あなたの指定の預（貯）金口座がある金融機関や社会保険事務所で「口座振替納付（変更）申出書」に必要事項を記入して、お申し込みください。申出書は、下記の金融機関または社会保険事務所にあります。

銀行、郵便局、農協、漁協、信用組合、信用金庫
労働金庫

手続きに必要なもの

- ①年金手帳または納付案内書
- ②預（貯）金通帳
- ③預（貯）金通帳届出印

保険料は年齢・性別・所得に関係なく全国一律

●定額保険料（平成18年4月から）1か月13,860円

●付加保険料 1か月400円（希望する人）

※付加保険料を納付すると老齢基礎年金に上乘せされる形で付加年金が支給されます。

※付加年金額は（200円×付加保険料納付済み月額）で計算されます。

納付書（現金）で納めても割引がありお得です

国民年金保険料は前納（一括）払いがお得です！

1年分または6か月分をまとめて前納すれば、保険料が割引になります。

●1年前納（4月分～翌年3月分）の納期は毎年4月末日となります。

●6か月納期は、毎年4月分～9月分（4月末日納期）と10月～3月分（10月末日納期）の期間となります。

※金融機関、コンビニエンスストアなどで納めることもできます。

※各月からの前納を希望される方は、お早めに社会保険事務所へご連絡ください。

年末調整や確定申告の際は忘れずに！

支払った国民年金保険料は、年末調整や確定申告のときに申告すれば、全額社会保険料控除となります。

【問合せ先】熊本東社会保険事務所 ☎096-367-2500

公民館研究大会研修レポート

皆で心を寄せ

語り合い、手を繋ぐ

社会教育委員 内田 久子

9月7・8日の両日、鹿児島市内で開催された第57回九州地区公民館研究大会鹿児島大会に参加しました。「時代の要請にこたえる公民館く人や地域づくりの拠点としての公民館の役割」を大会テーマに、1日目は八分科会に分かれての討議、2日目は全体会とハウステンボスホテルズ名譽総料理長の上柿元勝氏の記念講演がありました。私は第一分科会に参加しましたのでその報告をします。

「時代の要請と公民館運営について」をテーマに、社会の変化に対応した住民参画型の公民館活動の在り方について討議が進められました。4人の発表者の熱い思いと密度の濃い討議が繰り広げられ、それぞれが実践されてきた素晴らしい事例を発表されました。

鹿児島島の豊重哲郎さんは、補助金に頼らない地域づくりの実践を紹介

され、自治公民館長就任時から集落民全員が活躍できる場を設けることを基に本に活動を展開されており、竹の額縁、サトイモ焼酎など足元にある原料での商品開発や、環境問題への取組として土着菌を利用したゴミ処理方法の開発や、土着菌センターでの量販態勢の確立。また、青少年健全育成の取組として、高校生クラブの結成や、青少年の学ぶ寺子屋、めったに聴けないコンサートなどの活動資金のため1畝のカライモ栽培をはじめ、自主性に富んだ青少年の手助けの事例報告がありました。

そして、リーダーに求められる条件は「情熱」であり、感動を与えられる、そんなリーダーシップを発揮できる人材が必要であり、一年輪番制をやめ、ふさわしい人材を選び、対価を支払うことも組織強化には必要であると語られました。

さらにこれからの地域づくりの基本は「食と農」であり、自分で食べるものぐらいいは自分で作るべきだと強調されました。また、孫が動けばお



じいちゃんおばあちゃんが動く。子どもが動けば親が動く。参加率を上げるには青少年を巻き込むことが成功のカギとアドバイスされました。

他の三人の方の発表もそれぞれに熱い思いの溢れる話を聞かせて頂きました。特に、子どもとの接し方がわからない親が多い昨今だからこそ、なおさら地域がしっかりと繋がりを持つことが必要であり、互いの名前と顔がわかることが理想であるということでした。地域の中で世代を超えてそれが出来たら本当に素晴らしいことだと思います。さらに、「公民館とは、集い、学び、結び、作り、探す所である」という言葉が紹介され、公民館の理想はここにあると思いました。

西原村

に生まれこの村ですって生きてきた人、この村で育つ若い人、結婚してこの村に来た人、この村に惹かれて移り住んで来た人達、それぞれ立場は違ってもこの村を愛する心は同じです。今でも住みよい村ですが、更により良い村にするために、皆で心を寄せ、語り合い、手を繋ぐことが出来れば素晴らしいことだと思います。強いリーダーシップを持った良い人材も必要ですが、

待つばかりでなく、一人ひとりが成長してゆくことも大事なことであり、その場を提供できる、色々な意味で大きな可能性を秘めているのも公民館であると思っています。

2日目は上柿元氏の記念講演があり、幼少の頃やパリでの修行時代の悲喜こもごも話を面白おかしく話されました。その中で、今やフランス料理の第一人者である氏が「自分にとって最高の料理は、母の作ってくれた料理です」との言葉がとても印象的だったことを付け加え、研修の報告とさせて頂きます。今回の研修で学んだことを今後の活動に少しでも役立てられたらと思います。

平成19年西原村成人式

西原村では、平成19年成人式を下記のとおり開催いたします。

とき 平成19年1月7日(日)
午後2時開式

ところ 構造改善センター

成人式の案内が届いてない方がおられましたら、恐れ入りますが教育委員会までご連絡いただきますようお願いいたします。

【問合せ先】西原村教育委員会
☎279-4424



平成19年度 保育所入所 のご案内

平成19年度から新規に申込みをされる方は、次の日程で入所申込みを受付けます。

現在、にしはら保育園に通園中の園児については、別途継続入所確認書の提出が必要となります。

◆ **受付場所** にしはら保育園

◆ **受付期間**

11月1日(水)～30日(木)

◆ **面接**

とき 12月8日(金)

ところ にしはら保育園

子育て支援室

◆ **入所手続き**

入所を希望される方は、にしはら保育園に準備してある入所申込書を期間内に提出してください。

◆ **入所基準**

入所可能な児童は0歳児から5歳児で、保護者のいずれも(または養育者)が次の事情があり、その児童の保育ができない場合。

・ **家庭外労働** 家庭外で仕事をすることが普通であること。

・ **家庭内労働** 家庭内で児童と離れて日常の家事以外の仕事をすることが普通であること。

・ **母親の出産など** 母親(または養育者)が出産の前後病氣、負傷または心身に障害がある。

・ **病人の看護など** 家庭に長期にわたる病人や心身に障害のある人がいるため、親がいつもその看護に当たっている。

・ **家庭の災害** 地震、風水害、火災などの不幸があり、その家庭を失ったり、家を破損したため、その復旧にあたっている。

【問合せ先】にしはら保育園

☎279-2054

包括支援センターだより



介護予防を目的として2つの事業が、10月5日から社会福祉協議会「のぎく荘」とみどりの館「地域交流スペース」で始まりました。

にしはら介護予防教室 (西原村通所介護型介護予防事業)

毎週木曜日に社会福祉協議会(のぎく荘)にて開催しています。

この事業は要介護状態及び要支援状態(以下「要介護状態」という)になるおそれのある高齢者(特定高齢者)が、要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むことができるよう、特定高齢者個々の状態にあわせた支援(運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能向上の3つのプログラムを集团的・通所形態により実施する)を行うことを目的として開催します。

今回は、理学療法士から指導を受け、転倒予防に関する話を聞いた後、自宅でも行える体操を学びました。



熱心に話を聴く参加者の皆さん

コスモス園に
出発します



西原村出会おう会

毎週木曜日にみどりの館(地域交流スペース)にて開催しています。

この事業は、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者に対し、通所により各種サービスを提供するとともに、出会いの場を確保することにより、社会的孤立感の解消、自立生活助長及び要介護状態になることの予防を図ることを目的として開催します。

今回は利用者の方の発案で、萌の里へコスモス鑑賞に出かけました。

【問合せ先】役場住民課 地域包括支援センター
☎279-4397



糖尿病にひそむ危険!!

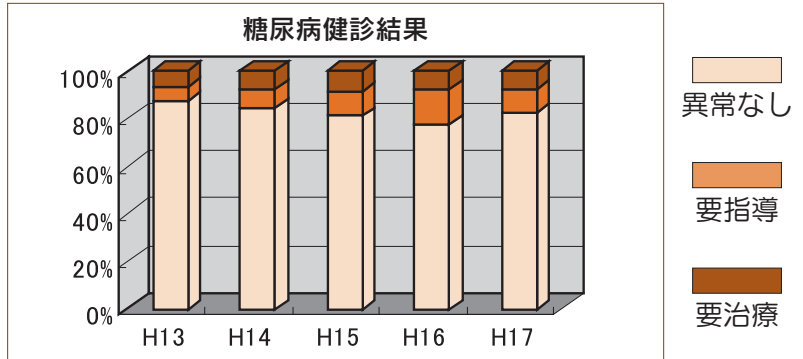
糖尿病とは血液中のブドウ糖が増加して血糖値が上昇する病気です
この状態が続くと細胞や血管に障害を与えます

男性は特に要注意?

糖尿病と診断される人が年々増加しています。厚生労働省の実態調査では、成人の約6人に1人が糖尿病の疑いがあることもわかっています。西原村でも右のグラフのとおり、健診で血糖値に異常がある人が年々増加してきていました。

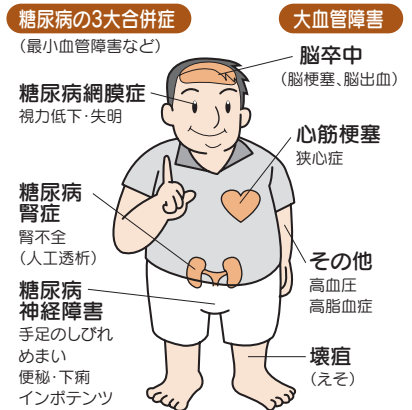
このままでは糖尿病になってしまう人が増えるばかりと、村では平成16年度から各地区の公民館を巡回し、健康づくり座談会を行いました。その成果によるものか、平成17年度には要指導の人が減少しています。

しかし、まだまだ糖尿病になる心配がある人が多数います。糖尿病を予防するために、まずは生活習慣を改善しましょう。



怖い糖尿病合併症

初期は自覚症状があまりない糖尿病ですが、そのまま放置すると、目、腎臓、神経などの毛細血管や心臓や脳の血管が動脈硬化をおこし、さまざまな合併症をまねく恐れがあります。



糖尿病予防のポイント さあ~今日から実践!

- ①食べ過ぎない。腹いっぱい食べない。
- ②標準体重を守り、毎日体重をはかる。
- ③生活の中でからだを動かそう。(リモコンを使わない。
駐車場は遠くに止める。階段を使う。自分の姿勢を気にする。)
- ④食事は1日3回バランスよく食べる。(野菜を毎食食べる。)
- ⑤脂肪、砂糖を取り過ぎない。(肉、甘い飲み物に注意!)
- ⑥アルコールは適量に飲む。(飲み会では特に注意!)
- ⑦疲労、ストレスを上手に解消しよう。(楽しい時間を過ごす、ゆっくりぬるめのお風呂、十分な睡眠など)



秋季ソフトバレー大会

西原村バレーボール協会では次のとおり秋季ソフトバレー大会を開催します。友人や職場の皆さんお誘いの上、ぜひご参加ください。

とき 11月11日(土)
午後7時~

ところ トレーニングセンター



【問合せ先】バレーボール協会事務局(役場内)
松永・堀田 ☎279-3111

農業委員会からのお知らせ

農業委員会への申請受付締切りは奇数月の15日としていますが、締切りぎりぎりでの提出が増えてきています。そのため、内容確認・調査等により協議が必要な場合は、提出された日に受付ができず委員会にかけることができない場合があります。早めの申請書提出をお願いいたします。

なお、11月の農業委員会への申請受付の締切りは、**11月15日(水)**です。農地の売買・貸し借り・転用等を計画されている方は地元農業委員か産業課農業委員会事務局まで早めに連絡をお願いします。農業委員会の開催日は**11月27日(月)**の予定です。

おひさま通信

深まっていく秋の自然にふれて遊ぶなかで、子どもたちはその美しさや変化に気づき、よりいっそう興味や関心を持ちます。戸外へ出かけて、実際に手に触れ、思いきり遊びながら、秋の自然が身近に感じとれるようにしましょう。

○動物園へ出かけよう！

9月22日、マイクロバスに乗って動物園へ出かけました。みんなと一緒に出かけできるということで、出発前から大興奮の子どもたちでした。

たくさんの動物や遊具に興味津々で、動物にふれあうコーナーでは、その場からなかなか離れず、動物たちとしっかりお友だちになっているようでした。お天気にも恵まれ、楽しい1日を過ごすことができました。



○親子で芋ほり



秋晴れの10月13日、親子で芋ほりに参加しました。子どもたちは手やスコップを使ってお母さんのマネをしながら上手に芋を掘っていました。芋が見えると「大きい芋が採れたよ！」と満面の笑顔で嬉しそうに見せてくれました。おうちでおいしい料理に変身することでしょう。

にしはら保育園子育て支援室

備えあれば… 災いを防ぐ！

自分自身の防災力を高めましょう。

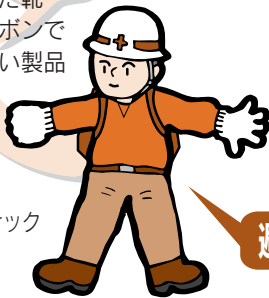
No 14【避難】

災害が発生したとき、状況に応じて避難が必要になります。次のようなときは、すみやかに避難を！

- ①村や防災機関から避難命令等が発令されたとき
- ②火災延焼の危険があるとき
- ③土砂災害等の危険地域にいるとき
- ④気象情報等で危険と感じたとき

- ヘルメットなどで頭の保護
- 履きなれた靴
- 長袖長ズボンで燃えにくい製品
- 手袋着用

- 持出品はリュックサックで最小限



～日頃の準備が大切～

非常時の持出品をあらかじめ準備しておけば、すばやい避難が可能。また持出品は容易に運べるよう出来るだけコンパクトに。

避難時の服装

いざというとき、家族が慌てずに行動できるよう、日頃からそれぞれの役割分担や避難場所等について話し合ひましょう。

【問合せ先】総務課 防災係 ☎279-3111

秋季全国火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的として実施されます。

11月9日(木)～15日(水)



平成17年の住宅火災による死者は1220人に上りました。

尊い生命と財産を守り、安全、安心な生活をするためにもう一度、火災危険要因のチェックを行いましょう。

西原村消防団
高遊原南消防本部

消さないであなたの心の注意の火

なかむら まさと
中村 公人くん



匡延さん・めぐみさん(河原団地)
じいちゃん、ばあちゃんいつもありがとう。またスーパーゆらゆらするね。

こほり みずき
小堀 瑞月ちゃん



晶弘さん・千穂さん(緑ヶ丘)
お兄ちゃん仲良く遊ぼうね。

かわかみ あいら
河上 愛良ちゃん



竜さん・衣代さん(医王寺)
じじ、ばば大好き。いっぱい遊んでね。

むらかみ りく
村上 璃玖くん



圭輔さん・孝子さん(西原台)
いつもニコニコのりくです。よろしくね。



ハ～イ エミリーです!



みこみこー!未来のこころはスーパーロー・ヒロインたち!

て 誕生 7月28日と9月28日に行われた、お
頂 生学級にお邪魔して、写真を撮らせ
き ました。むぞうしかですね!

Howdy Nishihara,

What a beautiful autumn season we are having! I love the cool mornings and nights, and the warm days. My parents have told me that Minnesota has already experienced their first frost. They're hard to use the fur coat already. Brrr! I'm happy to be in Japan for the autumn.

Autumn not only means a change in weather, it marks a popular holiday in America - Halloween! I'm very excited to share this holiday with my students at the Junior High, as well as Kawahara and Yamanishi. As October 31st approaches, make sure to prepare your Halloween costume. I'll be waiting for trick & treats at my house!

Boo!
♡Emily

西原村の皆さん、こんにちは。とても美しい季節ですね。朝夕の冷え込みと日中の暖かさがとても気に入っています。両親の話によると、ミネソタではすでに初霜が降り、暖炉を使わなければなら

ないそうです。ブルブル! 秋に日本に居ることができて、幸せです。

秋は単に気候の変化という意味だけではありません。アメリカで人気のある休日“ハロウィーン”の季節でもあります。このお祝いを中学校の生徒、河原・山西小学校の児童の皆と一緒に過ごすことをとても楽しみにしています。10月31日が近づいてきたら、皆さんもハロウィーンの衣装を準備してくださいね! 私の家で“トリック オア トリーターズ”(お菓子をくれないといたずらするぞ)の言葉を待っています。 エミリー



ればならぬそうです。ブルブル! 秋に日本に居ることができて、幸せです。

西原村の皆さん、こんにちは。皆さんも聞いたことがあると思うのですが、日本にいた頃は、アメリカの学校の夏休みは長いと聞いていました。確かに夏休みは長いです。5月の初めにはクラスが終わっていて、9月の初めまで休みなのです。とても長いですよ。でも、留学生はその5月から9月の間にある夏学期の授業をとることが多く、忙しいです。

また、アメリカの大学は入るのが簡単で、出るのが難しいというの聞いたことがあると思います。でも実際は、入るのも難しいし出るのも難しいです。およその大学はTOEFL500以上のスコアが無いと入学が難しいし、コンパステストというテストもあります。卒業も単位制なので、単位が取れなかったら卒業できません。

日本人の生徒で、授業の勉強をあまりせずに退学になり、帰国させられた生徒もいます。その子は、もっとちゃんと勉強をしていれば良かったと帰国の際にすごく後悔していました。



▲NYのタイムズスクエア

ですから、留学をするつもりならそれなりの覚悟は必要だと思います。この話が、いつか留学しようと考えている人の参考になったら嬉しいです。

古川 智明

No.4

ホッと通信

from

ワールド

いのちの教育

ハンセン病元患者等の人権

～ 歴史 ① ～

私たちは、「らい予防法」に基づくハンセン病患者への隔離政策の事実をきちんと知り、二度と同じ過ちを犯してはいけません。

1996（平成8）年、「らい予防法」が廃止され、2001（平成13）年熊本地方裁判所で、ハンセン病患者の隔離政策は憲法違反であったという判決が出されました。しかし、いまだに、ハンセン病のことを誤解している人もいて、元患者の方々が社会復帰をためらうような問題が生じています。ハンセン病は、治る病気で、感染力も弱く、遺伝する病気でもありません。皆さんは、ハンセン病に対する正しい知識をお持ちでしょうか。

現在、全国15ヶ所のハンセン病療養所で暮らしている方は約3300人います。熊本県内には、約500人の方々が2ヶ所の療養所で暮らしており、平均年齢は、既に75歳を超えています。1996（平成8）年に「らい予防法」が廃止されるまでの長い間、療養所に隔離する政策が続けられてきました。

親や兄弟姉妹と一緒に暮らすことができない…
自分の名前を隠さなければいけない…
結婚しても子どもを生むことが許されない…
死んでも故郷の墓に埋葬してもらえない…

こうした生活を、ハンセン病という病気にかかったというだけで、長い間強いられてきたのです。ハンセン病は感染力や発病力が非常に弱く、日常生活で感染することはほとんどない病気です。どうして、このような隔離政策が行われたのでしょうか。「らい予防法」とは、何だったのでしょうか。私たちは事実をきちんと知り、二度と同じ過ちを犯してはいけません。

熊本県人権センター

☎096-384-5822

熊本地方法務局人権擁護課

☎096-364-2192



コッコロ

人権啓発資料「スマイルハーモニー」より

人権メッセージ

「あなたのひとこと」を募集します

熊本県・熊本県人権啓発推進協議会では、人権啓発に関するメッセージや標語等を募集しています。

人権尊重の社会づくりに向けて、みんなに伝えたいことを50字以内でお寄せください。形式は自由です。

募集期間 平成19年1月15日（月）まで（当日消印有効）

応募方法等

郵送、FAXまたは電子メール。人権センターホームページからも応募可能。

応募上の注意 応募作品は、自作、未発表のものに限ります。

応募作品の利用等

20作品を選定し、人権啓発活動に利用。選定作品応募者には、図書カード・記念品を贈呈。（著作権は県に帰属）

【問合せ先】 熊本県人権センター ☎096-333-2299

人権啓発ラジオ番組

「共に生きる ハートメッセージ」

**RKKラジオ 毎週木曜日
午前10時15分～25分放送中**

人権問題に関して活動されている方々をゲストに迎え、パーソナリティーの大田黒浩一さんとトークをしていただく番組です。

女性の人権、子どもの人権、高齢者の人権、同和問題など、皆さんの身近にあるさまざまな人権問題について、分かりやすくお伝えします。

「家庭から暴力をなくす キャンペーン」の実施

DV（配偶者等からの暴力）や児童虐待、高齢者虐待など家庭内における暴力は許されるものではありません。県では、「家庭から暴力をなくすキャンペーン」を実施します。この機会に家庭内における暴力について、一緒に考えてみませんか。

期間 11月1日（水）～30日（木）

実施内容

①街頭キャンペーン

11月10日（金）熊本市下通アーケード内、その他各地域において実施します。

②基調講演等

◆DV関係

日時 11月24日（金）

午後1時半～3時

場所 くまもと県民交流館パレア

演題 「我慢するのはもう、イヤだ」DV被害、児童虐待を乗り越えて」

講師 藤木美奈子氏（作家、(有)アミダ代表、女性の経済的自立支援NPO法人「WANA関西」代表）

◆児童虐待関係

日時 11月25日（土）

午前10時～正午

場所 くまもと県民交流館パレア
テーマ「児童虐待に至る背景とその対応について」～なぜ私を（虐待）したの～

第1部 上映会「レター」

第2部 対談

話し手 藤田直美氏（CINEMA塾）

聞き手 一門恵子氏（九州ルーテル学院大学教授）

◆高齢者虐待関係

日時 11月25日（土）

午後1時半～4時半

場所 くまもと県民交流館パレア

演題 「認知症の理解と対応」認知症のより深い理解のために」

講師 木村武実氏（くまもと悠心病院副院長）

演題 「高齢者虐待防止と高齢者の権利擁護」

講師 河野正輝氏（熊本学園大学教授）

③その他、ワークショップ（23～25日）、女性のための一日法律相談（26日）などを実施します。

内容の詳細につきましては、お問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしております。

【問合せ先】

熊本県男女共同参画・PS課

☎096-3333-2287

Information

「第4回生活日本語ボランティア研修会」参加者募集

「中越地震での外国人被災・支援状況とやさしい日本語コミュニケーション」について、バイク隊や語学・異文化通訳等外国人の視点に立つて支援活動の陣頭指揮に当たられた長岡市国際交流センターの羽賀友信氏をお迎えしご講演いただきます。生活習慣、文化背景の違い、地震を知らない国から来られた方々にとって、中越地震はどのように映ったのでしょうか？外国人災害体験談、地域で出来ることを考えるワークショップも実施します。

日にち 平成19年1月27日（土）

場所 熊本市国際交流会館7階ホール

対象 在住外国人サポートの経験のある方及び活動意欲のある方

募集人数 70名

参加費 500円

申込方法 12月15日（金）まで、ハガキ・FAX・電子メールで申込む

【問合せ先】

熊本県国際課

☎096-3333-2157

「熊本矯正展」が開催されます

熊本刑務所では毎年、「社会を明るくする運動」の一環として、矯正施設の実情や役割について、社会の皆様にご理解とご協力を得るため、熊本矯正展を開催し、作業状況及び教育活動等の紹介を行っています。今年も次のとおり開催します。

日時 11月11日（土）午前9時～

午後4時／12日（日）午前9時～午後3時

場所 熊本刑務所（熊本市渡鹿）

内容

- ①熊本刑務所内の見学
- ②写真パネル、ビデオによる矯正施設の紹介
- ③実物大の仮設居室の展示
- ④受刑者、少年院生徒の文芸作品展示
- ⑤来場者を対象とした性格診断の実施
- ⑥刑務所作業製品（木工家具、肥後象眼、紳士・婦人靴、雑貨等）の展示販売
- ⑦少年院職業補導製品の

【問合せ先】

熊本刑務所企画部門

☎096-362-3513

全国一斉「女性のホットライン」強化週間

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、「女性に対する暴力をなくす運動」（毎年11月12日～25日まで）の期間中、次のとおり「女性の人権ホットライン」の全国一斉強化週間を実施します。

日 11月13日（月）～19日（日）
相談内容

夫婦、親子問題、女性差別等、女性をめぐる様々な人権問題
女性の人権ホットライン専用電話番号

☎0570-070-810

いつでも今、診てもらえる医療機関を探せる！

県民の皆様が、県内の医療機関の情報を知りたいと思われたときに気軽に利用できる、「熊本県救急医療情報システムホームページ」を開設しました。このホームページでは24時間、いつでも、県内の医療機関の情報を自由に検索することができます。

かかりつけの医を選ぶ際や、急病の際に、ぜひ、ご利用下さい。

県民の皆様が利用できる機能

① 県下全医療機関が登録されており、インターネット又は携帯電話で下記のように医療機関を検索できます。

- ・ 今、診てもらえる医療機関を探す
- ・ 名前からお医者さんを探す
- ・ 診療科目からお医者さんを探す
- ・ いろいろな条件でお医者さんを探す
- ・ 在宅当番医検索

② 関係機関から救急医療に関するお知らせ、セミナー等をご案内します。

ホームページアドレス

<http://www.qg.pref.kumamoto.jp/>

【問合せ先】

熊本県健康福祉部医療政策総室

☎096-333-2205

「存じですか」

「税を考える週間」

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。税金は、私たち国民が豊かで安定した暮らしができるように、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。

「税を考える週間」は、国民生活に深いかわりを持つている税について、その意義（必要性）及び役割（使途）や税務行政の現状を分かりやすく説明するとともに、国民の皆様により能動的に税の仕組みや目的を「考え」て、国の基本となる税に対する理解を深めていただくために設けられているものです。今年の「税を考える週間」は、「少子・高齢社会と税」をテーマとして、各種の広報・広

聴活動を行うことにしています。

また、この期間、給与所得者や主婦、児童・生徒などを対象とした「租税教室」の開催など、税を身近なものとして考えていただけるような行事を企画しています。教室の開催希望は、最寄りの税務署へお尋ねください。

【問合せ先】

阿蘇税務署

☎0967-22-0551



役場各課・係 直通ダイヤル

〈総務課〉	
総務・財政係(代表)	279-3111
企画振興・情報政策係	279-3112
〈教育委員会〉	279-4424
〈議会事務局〉	279-4364
〈収入役室〉	279-4394
〈税務課〉	
税務係	279-4395
国民保険係	279-4389
〈産業課〉	
経済係(農業委員会)	279-4396
土木建築係	279-3114
地籍調査係	279-4417
水道係	279-4398
〈住民課〉	
住民・環境衛生係	279-3113
健康福祉係	279-4397
〈にしはら保育園〉	279-2054

※土日、祝祭日は
279-3111 へお願いします。

里山の癒し

林に抱かれた木造建築物の中に入ると心が休まる。精神衛生上好ましい環境のひとつであると思う。西原村はそういった里山の癒しの環境が多いところである。その影響力は自分では気付いていない場合が多い。知らず知らずのうちに自分の人格形成の重要な部分に入り込んでいる。

「自分にとっての心地よい居場所探し」

小鬼

社協だより

熊本県阿蘇郡西原村大字小森572

☎ 279-4141

279-4140 相談専用

279-4388FAX

ボランティアが創る「心ふれあう村」西原村…

11月は“ボランティア月間”です!

私たちにできることって何でしょう？

快適でみんなが住みやすい村であるために、私たちに出来ることって何でしょう。

ボランティアとは、誰もが人間らしく豊かに暮らしていける社会を目指し、それぞれ身近なところで「自分にできること」を考え、自分から行動することです。

ボランティア活動を通して、より“心ふれあう村づくり”をみんなで創っていきましょう!

ボランティア活動って

ボランティアと聞くと、どんなことが思い出されますか？

どんなイメージを持っていますか？

ボランティア活動をまだ、「困っている人に、無償で何かをしてあげること?」「経済的、時間的に、ゆとりのある人がやること?」「地震や災害、火山噴火などの被災地に行って活動すること?」

このように、「特別な活動」「自分とは違う人がする活動など」と思っていませんか？

それでは難しそうで、なかなか出来そうにありませんね!

私たちの住んでいる所には、いろいろな人が生活しています。

ボランティア活動は、お年寄りも障害のある方も、子どももみんな一緒に、地域の中で安心して幸せに暮らしていくために、自分たちそれぞれが出来ることを活かせる活動なのです。

「いつでも、どこでも、誰でも、気軽に、楽しく参加できる活動」それがボランティア活動の基本です。



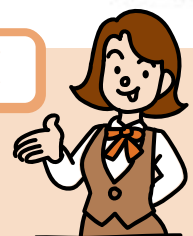
西原村ボランティアセンター

西原村地域福祉センターのぎく荘内

電話279-4141 FAX279-4388

Eメール nisihara-nogiku.4141@wonder.ocn.ne.jp

お気軽にどうぞ!



自分に合ったボランティア活動を探そう！

例えば「自分の暮らしの中で出来そうなことは？」「自分の好みに合いそうなものは？」という視点で、楽しみながらできる活動を探してみませんか？

たとえば “こんなボランティア”

自然を守り、村を美しく



- 花いっぱい運動
- 空き缶拾い
- アイドリッグストップ活動
- 道・河川の清掃など

福祉施設でのボランティア



- ワークキャンプに参加
- 施設内清掃や、生活支援
- 交流会や、各種行事への参加
- 利用者の創作活動等の技術指導・補助など

技術を生かす



- 理容・美容
- マツサージ
- 点字・手話朗読・音声訳
- 通訳
- 大工・左官
- ワープロ・パソコンなど
- 運転
- 料理

募金・収集活動



- 共同募金
- 使用済み切手・テレホンカード等の収集
- 国際ボランティア貯金など

近所の方とのふれあい



- あいさつ運動
- 話し相手
- 身の回りのお世話
- 地域交流会(いきいきサロン)
- やミニティサービスへの参加・支援
- 友愛活動
- 子育て支援
- 買い物代行など

介助・介護体験



- 車イス介助
- 入浴や食事介助
- 家庭介護の手伝いや支援

文化伝承・観光案内



- 昔遊び・郷土芸能の指導
- 民話を語りつく
- 史跡の案内など

災害時の後方支援



- 後方支援
- 炊き出し協力
- 配食
- 救援物資の整理
- 家財道具の後片付け
- 要援護者の安否確認など

リサイクルに協力



- 分別収集
- ビン・カン等の回収
- 服のリフォームなど
- リサイクルバザー等への協力

企業で



- 環境美化
- 施設や地域行事に参加協力
- スポーツ・文化イベントの開催など

特技を生かして



- 写真・ビデオの撮影
- 楽器の演奏
- 陶芸
- 紙芝居・人形劇
- 各種スポーツ指導・普及など
- 庭木の手入れ
- 縫製
- 踊り・歌

その他

- 子どもの遊び場づくり
- 地域の安全点検活動
- 福祉用具等の寄付
- 広報誌作成等の手伝い
- 通院・役所等の手続きの介助支援など

自分にもできる活動がきっとあります。ボランティアのことなら何でも“ボランティアセンター”へ、お気軽にご相談ください。

にしはら介護予防教室が始まりました！

10月1日より、週一回、木曜日に要介護状態になるおそれのある高齢者「特定高齢者」の方々を対象とした、西原村通所型介護予防事業「にしはら介護予防教室」が始まりました。この「にしはら介護予防教室」では、特定高齢者の方々の、個々の状態に合わせた総合的な支援（運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善）を行なうことで、要介護状態となることを予防し、いつまでも住み慣れた地域や自宅で、自分らしく、自立した生活が送れることを目的としており、現在9名の方が利用されています。今月は、講師として理学療法士の渡邊由紀さんをお招きして、自宅でも継続して出来る転倒を予防する体操メニューや、一人一人の状態にあわせた介護予防運動メニュー等の指導をしていただき、特定高齢者の方々（ご利用者様）と職員が、一丸となって目標に向かって頑張っています。

個別介護予防運動

一人一人の状態や痛みの度合いに合わせた運動メニューを指導して頂いているため、みなさん無理されることなく、筋力アップや運動機能の維持・向上に努められています。



①痛みや状態に合わせた膝の曲げ伸ばし運動。



②エルゴメーター（自転車漕ぎ）で足の筋力アップ運動。（手前）
痛みの相談にも深身になって聴いていただきました。（奥）



③バスタオルを使っての足の指とバランスを鍛える運動。（手前）
バランスボールによる全身のバランス運動。（奥）

転倒予防体操



転倒を予防し、いつでも、どこでも簡単に出来る。覚えやすい全身体操として、みなさん意欲的に取りまわっています。



覚えられた転倒予防体操や運動を、ご自宅でも積極的にされておられ、転倒予防体操チェックカレンダーに体操や運動をした日にチェックを入れて持ってこられます。

子育てサポートセンター・のぎく活動報告

サポートセンターデビュー

林田乃愛ちゃん（4歳）と恋々ちゃん（1歳）の姉妹は今回が初利用。保育園の支援室からサポートセンターへのバトンタッチです。サポートしてくださったのは田上美幸さん（古閑）。

保育園からのぎく荘までの帰り道は、お手手つないで園でのことをいっぱい話してくれました。



感動の“ふるさと見学会”

今年も、西原村社会福祉協議会では、村外の施設で生活されている方や入院中の方を対象に「ふるさと見学会」を実施しました。

毎年、各地域でも多くの方々のお出迎えをしていただき、それぞれ久しぶりの再会で「涙と笑顔」の感動の場面がありました。

※詳しくは、社協だより「号外」をご覧ください。

お 礼

香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額の寄附をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

集 落 名	故人氏名	遺族氏名
多々良	柿田スエ子	柿田 利光
大切畑	紫藤 キエ	紫藤 昭己
宮 山	山崎 康裕	山崎 悟
布 田	濱田 末松	濱田 賢次
布 田	内田 昭治	内田イツ子
下古閑	稲田 和男	稲田 實利

一般寄附

集 落 名	氏 名	金 額
田 中	竹下 和子	5,000円
門 出	宮田リサイクル 代表 宮田直明	10,000円
布 田	内田イツ子	200,000円
	匿名4名	8,800円

ニコニコ献金

集 落 名	氏 名	金 額
瓜生迫	吉田 宏	100,000円

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。〔敬称略させていただきます、記載については承諾を得ています。〕

サロン視察で大盛り上がり!!

「美里町地域支え合いモデル事業視察研修」ということで、10月11日、下永地区住民他総勢36名の方々は、自主活動へと繋げて行きたいと「出の口サロン」を視察されました。

水曜日解放のこの日、出の口は「そば寿司」を作っていました。

公民館開放をする必要性、また、その内容などについて松野さんより説明があり、最初は、遠巻きに聞かれていた方々も、後では話の輪がいくつものできるほど、熱心に質問されていました。

“今度は、サロン同士の交流会をしましょう” “是非お待ちしております” と意気投合する中で視察は大盛り上がりの内に終了しました。



身障体育大会

第33回阿蘇郡市身体障害者体育大会が10月19日（木）南阿蘇村白水運動公園で開催されました。28名の方が参加され、輪投げやゲート通し等の競技が行われました。優勝には届きませんでしたが、皆さん一生懸命頑張っておられました。



障害者自立支援センター にしはらたんぽぽハウス情報



9月24日山西小学校の運動会にバザーで参加させていただきました。初参加ではありましたが、ゼリー作りにはみんな気合が入っていました。4種類作ったのですが、とてもいい商品ができあがりしました。山西小学校の皆様、ご協力ありがとうございました。



10月16日に、たんぽぽハウスみんなで稲かりを行いました。初めて無農薬の米づくりということもあって、夏場の草取り等とても大変だっただけに収穫の喜びも一塩でした。



西原中学校の文化祭に参加

10月21日に行われた西原中の文化祭で吹奏楽部・代議員の皆さんと「世界にひとつだけの花」を手話で行いました。全校生徒の皆さんと一度前もって練習をしていたので、生徒の皆さんときれいな心の花が咲きました。

障害者自立支援センター にしはらたんぽぽハウス ☎ 279-3666 文責：小城



表紙説明

秋晴れのもと河原・山西の両小学校で運動会が行われました。小学生になってはじめての運動会ですが、たくましくがんばる1年生です。

にしはら

歴史探求

第47話

「門出の梵字六地藏」



写真の六地藏は門出地区の新川さん宅にあります。1509年（室町時代）に造られていて、村内にある石碑類の中でも最も古い石造物です。

などを表すもので、六地藏とは普通、彫刻により仏の姿を6体表すものです。この仏の姿を彫刻でなく、文字である梵字で表現した梵字六地藏は、非常にめずらしく、熊本県内はもろくに九州内でも、ここ以外に見えられていません。河原地区には、室町時代に多くの石造物が造られていることから信仰文化が盛んであり、その数から当時の豊かさうかがえます。

教育委員会 小谷

作っちゃおう、食べちゃおう!

元気のでるレバー

山西小学校 10月11日献立



苦手な方が多いメニューですが、下味を少し濃くつけて揚げるとレバー独特の臭いが消えて食べやすくなります。レバーは栄養の宝庫である肝臓のことで、タンパク質、ビタミン、ミネラルがたくさん含まれた栄養価の優れた食品です。ビタミンAはウナギに匹敵するほどで、ビタミンCも大根などと同じくらい、鉄分はほうれん草の3倍~5倍もあります。

材料(大人4人分)

鶏肉 120g/鶏レバー 120g/小麦粉 6g/でんぷん 6g/揚げ油 適量/ピーマン 30g/アーモンド 20g 調味料A [生姜 4g/ニンニク 2g/醤油 4g/酒 4g] 調味料B [砂糖 10g/醤油 16g/酒 8g/みりん 8g]

栄養価(大人1人分)

エネルギー 203kcal
たんぱく質 14.9g
カルシウム 10mg
鉄 4.1mg
ビタミンA 14966IU
ビタミンC 7mg

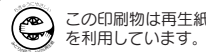
つくり方

- ①鶏肉は一口大に切り、鶏レバーは血抜きし、一口大に切る。
- ②①に調味料Aで下味をつけ、小麦粉とでんぷんをまぶして揚げる。
- ③ピーマンは角切りにし、さっとゆでておく。
- ④調味料Bを煮立たせて、②と③をからませ、砕いたアーモンドをまぶしてできあがり。

平成18年

11

No.439



【印刷】(株) キヤップ

【発行】西原村 【編集】役場総務課
〒091-2402 熊本県阿蘇郡西原村大字小森650-0
TEL 096-279-3111 / FAX 096-279-3006
http://www.vill.nishihara.kumamoto.jp/
※携帯電話からのアクセスは右記のアドレスの後
「1-mode@」/「ez-web@」の
vodafoneの場合「/」です。



熊本県によると、朝ごはんを毎日食べない小中学生が約2割もいるそうです。朝ごはんは一日を元気に過ごすための活動エネルギーになり、集中力アップにもつながります。もう一度朝ごはんが果たす役割の重要性を見直してみましよう。

松岡さんは、「いくつか考えたけれど、割と早くひらめきました。受賞の知らせを聞いたときはとてもうれしかったです。」と感想を語ってくれました。また、「朝ごはんを食べていますか?」との質問に「毎日食べてます!」と笑顔で答えてくれました。

現在、熊本県では「熊本県食育推進計画」に基づいた食育推進の取り組みとして、朝ごはんを食べることをテーマに朝ごはんキャンペーンを実施しています。これに合わせて、朝食欠食ゼロを目指した標語やポスターなどの募集が行われ、このほど標語部門で、西原中学校3年の松岡成美さんの作品、「朝ごはん 今日の元気をいただきます」が、応募総数8634点の中から、最優秀賞に輝き表彰を受けました。

Spot Light

スポットライト

朝ごはんキャンペーン作品募集・標語部門
西原中3年松岡さん
最優秀賞を受賞